

放課後等デイサービス自己評価表(とれいん)

		チェック項目	はい	どちらとも いえな	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	○			基準を満たしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			個別対応に必要な利用児童対応のため、基準以上の配置を配置しています。
	③	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	数段の階段が2か所にあります。安全のため手すりを設置しています。 更衣や排泄、靴の脱着の際の手すりについても検討中です。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			改善内容についてテーマを選定して取り組んでいます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか。	○			ガイドラインに基づき、保護者向けアンケートを実施し、改善に取り組んでいます。
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等に公開しているか	○			事業所だよりやホームページで公表しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による評価は受けていません。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修の他、本体施設の実施する研修に参加しています。 毎月の合同会議の際にミニ研修を実施しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者から情報を得、職員が情報共有しながらアセスメントにあたっています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			保護者に家庭での現状を記載してもらったものをアセスメントシートとして利用しています。集団生活では家庭と違う部分もあるため、アセスメント、ツールについては、今後の課題です。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月の事業所会議で協議しています。
	⑫	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	○			様々な活動を取り入れるよう工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日や、長期休暇にしかできない行事等を取り入れています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			それぞれの児童の状況に応じて活動を提供しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前に送迎や活動内容について確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			送迎終了後、送迎の際の家族からの情報の共有や支援の振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々、個別支援記録に記載しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定められた期間でモニタリングを実施し、個別支援計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			創作、音楽、運動、調理、買い物、季節の行事等を実施しています。

関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議その子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			児童発達支援管理責任者や児童の状況を理解している職員が対応しています。モニタリングの際に電話などで状況確認をしています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			年度初めや送迎の際に、学校から情報をいただいたり、必要に応じて直接聞いたりしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	医療的ケアの必要な児童の受け入れを行っていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要に応じて対応しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者の同意を得ながら、必要に応じて対応しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		相談できる体制はあります。研修にも協力をいただいています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今後実施する予定があります。今後も継続していきたいと思っています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			事業所の代表が出席しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートに記載したり、送迎時に保護者に情報を提供しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		サロン事業で保護者向けの研修会を予定しています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定・支援の内容・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約の際、重要事項説明書に沿って説明を行っています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			サロン事業や送迎時に悩みを傾聴し、必要に応じて助言等の支援をしています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		サロン事業での交流の機会があります。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決マニュアルに基づき、迅速に対応しています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、事業所だよりや予定表で情報を発信しています。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報マニュアルに基づき対応しています。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚的な情報伝達の工夫や文書にルビをふるなどの配慮をしています。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		合同サロン事業に地域の方の参加を呼び掛けて実施する予定です。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		今年度、マニュアルの整備と周知に取り組んでいます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	○			年間防災計画に基づき、毎月避難訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			本体施設の研修会に参加しているほか、毎月の事業所会議や合同会議で虐待防止に対する意識啓発を行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			本体施設のガイドラインに基づき、委員会を開催して協議し、個別支援計画に記載しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者からの情報提供で対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所会議でインシデント、アクシデントを分析し、対策について周知しています。